

資料2 相談員からの聞き取り結果

〈ボランティアを引き受けた理由〉

1	お世話になった地域への恩返し(5人)	a	地域の方に対して何か1つした方が、自分も人生を終わる時に納得いくかなと思って。
		b	地域の方には貢献したいなと思って。
		c	恩返しというまではいきませんが、何かできることがあったらお手伝いしたいなと思って。
		d	ずっと若い頃から周りの人に助けられて来たのだなということに気が付き、私がやれることならできる範囲でお手伝いできたら。
		e	兄が孤独死をして、その時に地域の方が発見してくださって、地域の方にお世話になったので。
		f	子どもがずっとお世話になりましたので、なにか恩返しの思いで。
		g	69歳の時に夜中に救急車騒ぎを起こした。その時、もしこれで死んじゃったら、私は何も世のため人のために尽くしてないなって思いました。
2	経験が活かせると思って(3人)	a	私も母の介護をしていたこともあって、何か役に立てればいいかなと思って。
		b	ヘルパーの勉強をさせてもらったことがあったのに、活かしてなかったから。
		c	舅、姑をかなり苦勞してきたが、全部送り出した後にこの話が来たので、経験があるから役には立てるかなと。
3	実母のかわりに(1人)	a	自分の母は新潟で施設に入っている。母にそれほど関わることができないので、ここで関わる方々を自分の両親だと思って接しようと思心に決めて。
4	これまでやれなかったことがやれる機会(1人)	a	老人ホームでボランティアをながら、入所者さんが私のような同年代の者と話したがっているけれど、実際には1分位しか話せないという経験をしてきて、ごめんなさいっていう思いを持っていた。そういうこと(話をする)ができると思ったから。
5	断れず(1人)	a	熱心に会長に誘われて断れなくて。

〈ボランティアをやってきて、感じていること〉

6	自分自身の勉強になっている、自分のためになっている。(4人)	a	ご老人の方の話をきいてると、自分の先の人生の勉強になります。こういうふうになっている人たちはこういうふうになっちゃう、自分は、これから年をとるにあたっては、できるだけこうしようとか。
		b	人って、人と関わってた方が絶対に人として暮らしていけるということ、ボランティアをやったことで学んだ。
		c	これから自分が住んでいくのに地元が大切だと思うので、ボランティアに携わらせていただいたことはとても良かったかなと思っております。
		d	自分の勉強というか、歳をとった人がこうなるってことを前もってわかるような気がして。人生の先輩たちの話。だからそちらのほうがすごく私にとってはやってみてよかったかなと。どこまでできるか分からないけれど、自分のためだと思って回っています。
		e	いろいろな方がいらっしゃいますので、うちの年寄(舅・姑)だけではなくて、他の年寄りを見ていろいろな人生がわかる、いろいろな話が聞けるのはすごく楽しい。
7	地域の人とつながりが深まっている(4人)	a	以前は、地域にいながら関係ない老人のことは全然知らなかったが、今は、(あんしん電話を)やめても、その人の顔を見たり目の前を通ると、どうされているかなと声を掛けたり、向こうも覚えていて今の状況を話してくれたりします。
		b	退会された方が多いが、それでもその後もお顔を見に伺っています。認知が入られた方だけだと、お顔を見にいくと、すごく喜ばれる。また、もう一人退会された方も98歳のおばあちゃんを介護されていて大変なので、私たちが月1回行くとほっとする。なかなか外出できないので、「私は退会したけれども、あなたたちが来るとすごく世間話ができて嬉しいわ」ということで、そのまま月1回訪問させていただいている。
		c	夜に遊びにいらしゃい、なんていうと、本当に遊びにきてくれて、自分のいいたいことを行って「じゃ、そろそろ帰るわ」と言って帰ってくるのです。
		d	お楽しみ会とかお年寄りの集まりとかで顔見知りになったら、道とかであつたら必ず挨拶するようにしている。とにかく地域の皆さんがなるべく顔見知りになって、なにかの時には助け合うという雰囲気を作りたいなと思いつつ、参加させていただいています。
8	関わっている方が元気なことが嬉しい(3人)	a	元気になってよかったな、と思っております。
		b	とりあえず2年間やって、(皆さん)本当に元気になって、顔も体も健康になって、よかったなと。こういう状態が皆さん続くといいなと思いつつ、また1年やらせていただきたい。
		c	今年はお天気が不安定だったけれど、皆さん風邪もひかずに、とにかく健康に気をつけて頑張って冬を乗り越えたような感じなので、このまま、ますます元気で過ごしていければいいなと。
9	考え方が変わった(1人)	a	ご老人をみると、腰が曲がってかわいそうとか、単なる老人という見方しかしなかったけど、日本を背負いながら人生を迎えた方々に対して尊敬の念というか、その人の歴史があつて今があるということに尊敬の念が出てきた。